令和６年度事業計画

Ⅰ　基本方針

この地域における最近の景気は、回復の動きに一服感がみられるものの、先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、回復していくことが期待されます。その一方で、世界的な金融引締めに伴う影響、長引く物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動、令和６年能登半島地震の与える影響等の懸念材料が多く残っています。

こうした状況の下、ものづくり王国愛知を支える産業人材の育成・確保が課題となっており、そうした人材の育成支援、技能検定の普及、技能尊重気運の醸成等を担う当協会の役割はますます高まっています。

基幹事業である技能検定試験では、コロナ禍における入国制限等の影響もあり、技能実習生を対象とした試験の受検者数が伸び悩んでおりますが、今後の制度改正にも適切に対応しつつ、受検者の受検機会の着実な提供に努め、公平、公正かつ、一人一人が安心して受検に臨めるよう、適切に実施してまいります。

また、企業・団体の人づくりや人材育成に寄与する各種の教育訓練事業においては、需要が高まっている監督者訓練・監督者訓練員養成講習をはじめ、これまでの経験を活かして多様な企業・団体のニーズに即した講習等を積極的に提供してまいります。

さらに、国から受託する「若年技能者人材育成支援等事業」においては、ものづくりマイスターによる若年技能者への技術指導や将来の愛知のものづくりを担う小中学校等児童・生徒を対象とした「ものづくり体験会」を通して、若年技能者の育成・確保や熟練技能の次世代への継承を着実に進めてまいります。併せて、技能五輪全国大会を盛り上げ、技能尊重気運を醸成するためのイベントも開催します。

令和５年から３年連続で地元での開催となる「技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」は、若年技能者の技能のさらなる飛躍への追い風となることが期待され、若者にものづくりの魅力を広める絶好の機会となります。

この機会を活用して、本県の技能レベルの向上や次世代のものづくりの担い手の確保に向けた土壌づくり等技能振興に尽力してまいります。

本協会では、引き続き事業環境の変化に注視しながら、予算の弾力的かつ、効率的・効果的な執行に努めるとともに、愛知県をはじめ関係機関と強固な連携の下で、諸事業を推進し、本協会の使命を果たしてまいります。

Ⅱ　事業の内容

第１　協会の管理運営

１　会議

(1)　総会の開催（１回）

(2)　理事会の開催（１回）

(3)　参与会の開催（１回）

(4)　事業所部会（３回）及び共同訓練部会（２回）の開催

２　広報の実施

⑴　協会会報「Ｔ＆Ｔ」の作成、配布（２回）

⑵　協会ホームページの活用（事業の実施状況と各種情報提供）

・技能検定などの各事業の実施状況　　・教育訓練事業などの受講者等募集案内

・職業能力開発などの情報提供　　・技能五輪などの事業紹介　等

⑶　メールマガジンの配信（月１回）

第２　職業能力開発の振興事業

１　促進事業

⑴　第７４回愛知県職業能力開発促進大会の開催

時　期　令和６年１１月８日（金）

場　所　刈谷市総合文化センター

内　容　職業訓練・技能検定功労者表彰 他

⑵　職業訓練指導員講習（４８時間講習）の実施

時　期　第１回　：令和６年７月～８月の７日間

第２回　：令和７年２月の７日間

場　所　愛知県職業訓練会館

受講者　見込数１２０人（６０人×２回）

２　振興事業

⑴　事業所や団体などが行う認定職業訓練の支援事業

ア　訓練生文化・体育事業

(ｱ)　文化事業

体験発表会・文化展（１１月）、技能コンクール（令和７年２月）

(ｲ)　体育事業

オリエンテーリング大会（５月）、体育大会（７月）、

ボウリング大会（９月）、駅伝大会（１２月）

イ　職業訓練指導員等研修事業

(ｱ)　職業訓練指導員等研修（６月、１０月（２回）　計３回）

(ｲ)　職業訓練生合同学習（１１月）

ウ　その他

(ｱ)　事業内職業訓練の指導・援助

(ｲ)　普通課程訓練成績優良修了者の表彰

⑵　次代を担うものづくり人材育成支援事業 －あいち技能五輪・アビリンピック推進協議会寄附金活用事業－

第６２回技能五輪全国大会及び第４４回全国アビリンピックの参加選手強化訓練の実施を支援する。（４８人）

第３　教育訓練事業

【新入社員教育等各種講習会】

種　　別	回数(回)	受講者見込数(人)
監督者訓練・監督者訓練員養成講習	４６	４２０
社員研修	３０	５００
オーダーメイド講習	５５	６３０
計	１３１	１，５５０

第４　職業能力評価事業

１　技能検定試験

(1)　受検者見込数

種　別	受検者見込数(人)
定期試験	１３，０００
随時試験（外国人技能実習生等対象）	１５，３００
計	２８，３００

(2)　実施予定職種数・作業数

級　別		職種数(職種)	作業数(作業)
定期試験	特　　級	２５	－
	１・２級	７６	１２８
	３　　級	３５	４３
	単一等級	５	５
随時試験	随時２級	５３	８６
	随時３級	５３	８６
	基 礎 級	５３	８６

(3)　フォローアップ講習等の実施

２　コンピュータサービス技能評価試験

ワープロ部門始め３部門　　受験者見込数１００人

３　ビジネス・キャリア検定試験

企業法務・総務分野始め８分野　受験者見込数２，０００人

第５　技能五輪推進事業

１　技能五輪愛知県大会（全国大会予選）の実施

実施職種　２６職種

※　このうち２職種を「第７若年技能者人材育成支援等事業」として実施。

２　第６２回技能五輪全国大会参加選手強化訓練の実施支援（再掲）

※　「第２−２−（２）次代を担うものづくり人材育成支援事業」として実施。

３　第６２回技能五輪全国大会愛知県選手団事務局の運営

愛知県選手団結団式の実施（１０月）等

開催日程（予定）	令和６年１１月２２日（金）～２５日（月）
競技会場	愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）等

４　第４７回技能五輪国際大会への支援

開催日程	令和６年９月１０日（火）～１５日（日）
開 催 地	フランス・リヨン

第６　愛知県職業訓練会館管理運営事業

認定職業訓練の場を提供するため、愛知県が設置した「愛知県職業訓練会館」の管理及び運営を行う。

第７　若年技能者人材育成支援等事業（国委託事業）

１　ものづくりマイスター等の活用

若年技能者への指導による技能の継承や後継者の育成を支援する。

(1)　若年技能者の人材育成に係る相談・援助の実施

(2)　ものづくりマイスターの派遣による指導の実施（目標数２，８００人日）

(3)　若者に対する「ものづくりの魅力」発信（目標数１，１００人日）

※技能五輪全国大会等を通じたものづくりの魅力発信イベント（新規）

(4)　熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信

２　ものづくりマイスターの認定・登録

(1)　ものづくりマイスターの認定登録

ものづくりマイスター候補者の発掘

(2)　ものづくりマイスターへの指導技法等講習

３　地域における技能振興

(1)　技能五輪全国大会の予選の実施等

ア　技能五輪全国大会予選の実施（２職種）

イ　全国大会（技能五輪・若年者ものづくり競技大会）参加に係る支援

４　地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

学識経験者、行政機関、経済団体等関係者との会議の開催（２回）